

ハワイ発「ライトニングボルト (Lightning Bolt)」ブランドの 商標共同保有について

このたび、ヤマト インターナショナル株式会社（本社：大阪府中央区、東京都大田区、取締役社長：盤若智基／東証1部：コード番号8127、以下「ヤマト インターナショナル」）は、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡藤正広、以下「伊藤忠商事」）とハワイ発カジュアルサーフブランド「ライトニングボルト (Lightning Bolt)」の日本国内における商標権を共同保有し、当ブランドの更なる発展に向け協業を開始することになりました。

「ライトニングボルト」ブランドは1960年代にハワイで誕生したサーフブランドです。伝説のサーファー、ジェリー・ロペスと仲間たちが「イナズマ」のシンボルマークを付けたサーフボードを使い始め、サーフボードの製造・販売を始めたのがきっかけとされています。1971年にはノースショアでのジェリー・ロペスの華麗なサーフと共に鮮烈な世界デビューを飾り、瞬く間に世界中のサーファー達の間で伝説のスーパーブランドとして広まりました。更に、1978年に出演したハリウッド映画「BIG WEDNESDAY (ビッグウェンズデー)」が大ヒットしたことによって、その人気は不動のものとなりました。

伊藤忠商事は、2008年に「ライトニングボルト」ブランドのマスターライセンス権を取得して以来、メンズカジュアルウェアを中心に展開を拡大してきました。一方、ヤマト インターナショナルは、「ハードからソフトへの変革」を掲げ、未来に通用するブランディング型ビジネスの確立を推進しています。こうした中、日本国内において「ライトニングボルト」ブランドの展開拡大を目指す伊藤忠商事と、新たなブランドの商標権取得により、ブランディング型ビジネスの更なる拡大を目指すヤマト インターナショナルとの戦略が合致したことから、協業を開始する運びとなりました。

News Release

また2020年に開催される東京オリンピックにおいて、サーフィンやスケートボードが新たに正式種目となり、既に冬季オリンピックで正式種目のスノーボードも合わせた3S（スリーエス）と呼ばれるアクションスポーツから広がるムーブメントを背景に、このようなジャンルのファッションや関連アイテムの需要拡大が期待されます。

今後は両社のブランドビジネスにおける経験とノウハウを活用しながら、国内セレクトショップや専門店を通じてライセンスビジネスを共同で展開し、「ライトニングボルト」ブランドの価値向上と事業拡大を目指してまいります。



<本件に関するお問い合わせ>

ヤマト インターナショナル株式会社

新聞一般紙につきましては：IR室／川島・保田

TEL：03-5493-5629 FAX：03-5493-5680

繊維業界紙、他メディアにつきましては：マーケティング コミュニケーション部／長尾

TEL：03-5493-5651 FAX：03-3768-6072